

# 2020年NHK大河ドラマ「麒麟がくる」 主人公は明智光秀

江戸時代に書かれた軍記などでは、明智光秀は斎藤義龍に美濃を追われ、越前に逃れて雌伏していた時、一乗谷で細川藤孝に出会ったとするものが多いようです。果たしてこれは事実なのでしょうか？  
また、その後も光秀は越前と関わっていたのでしょうか？  
良質の史料から光秀の実像に迫ります。

聴講無料！

事前申込制 定員80名



たにぐち けんご

谷口 研語 氏

一九五〇年岐阜県生まれ。法政大学大学院人文科学研究所博士課程単位取得。専攻は日本中世史。  
主な著作に『流浪の戦国貴族 近衛前久』（中公新書）、『犬の日本史』（吉川弘文館）、『美濃土岐一族』（新人物往来社）、『明智光秀―浪人出身の外様大名の実像―』（洋泉社歴史新書）等がある。

会場 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 講堂  
講師 元法政大学兼任講師

11月10日(土) 14時～16時

特別講演会

明智光秀と越前

11/2 (金)  
締切

主催 一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会

申込書

お名前（ふりがな）	区分（いずれかに○）	連絡先電話番号
	小学生／中・高校生／大学生／一般	— —
	小学生／中・高校生／大学生／一般	— —
	小学生／中・高校生／大学生／一般	— —

## お申込み方法

- FAX、電話またはメールにより事前にお申込みください。
- 電話、メールの場合は参加される方のお名前、電話番号をお知らせください。

## お申込み・お問合せ先

### 一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会

〒910-8580 福井市大手 3-17-1 福井県観光営業部文化振興課内  
TEL (0776) 20-0572 FAX (0776) 20-0661

E-mail bunshin@pref.fukui.lg.jp

【電話での受付時間】月～金曜日（祝日を除く）8：30～17：15